

ジャパンパビリオンテーマゾーン展示概要

1. 展示概要

今次シージャパン 2014 では、造船関係団体、船社、研究機関、大学等が連携[※]し、展示会場の中央部に我が国の海運・造船・舶用の技術を一共に集めた「ジャパンパビリオンテーマゾーン」を設置し、日本の先端技術、研究成果等を世界に向けて一丸となって情報発信します。

※以下のメンバーによる「シージャパン 2014 海事クラスター企画委員会」を構成。

東京大学、東京海洋大学、横浜国立大学、(公社)日本マリンエンジニアリング学会、(公社)日本船舶海洋工学会、(独)海上技術安全研究所、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、(一社)日本造船工業会、(一社)日本中小型造船工業会、(一社)日本船主協会、日本郵船(株)、(株)商船三井、川崎汽船(株)、(一財)日本海事協会、日本船舶輸出組合、(一財)日本船舶技術研究協会、(一財)日本造船技術センター、海上保安庁、(一社)日本舶用工業会、国土交通省海事局船舶産業課

2. キャッチコピー

「未来の海に向かって技術を競え！」

(「Maritime and Offshore Technologies for a Winning Future!」)

3. 展示テーマ及び展示内容 (太字はメインテーマ)

● **省エネ**

- 排熱回収による燃費の向上、推進器の省エネ技術、低摩擦塗料、最適運航システム等、省エネの要素技術を展示

● **環境技術**

- NOx、SOx の低減技術やバラスト水処理装置等の技術を展示

● **天然ガス**

- 天然ガスを使用したエンジンや天然ガスの輸送に関する技術を展示

● **海洋資源開発**

- 海洋資源開発に必要な船舶 (掘削船、調査船、浮体式生産貯蔵設備 (FPSO、FLNG 等) 及び要素技術、海底調査技術、洋上風車等の再生可能エネルギー技術等を展示。また、洋上基地に向かうシャトルシップの操船を体験できる操船シミュレーターを設置

● **コンセプトシップ・エコシップ**

- 次世代型帆走商船や電気推進船等、未来のコンセプトシップ及び省エネ技術を用いた技術の船舶を展示

● **品質・国際対応**

- メンテナンス技術、建造技術、国際基準に対応した取り組み等を展示

- 安全・防災
 - 海賊対策、航海関係機器、防護服等の技術を展示
- 艦艇
 - 防衛省及び海上保安庁の艦艇を展示

【展示例】



次世代帆走船
「ウインドチャレンジャー」



掘削船「ちきゅう」



操船シミュレーター

4. 出展社

出展56社、展示協力3社の計59社が出展。

(1) 出展社

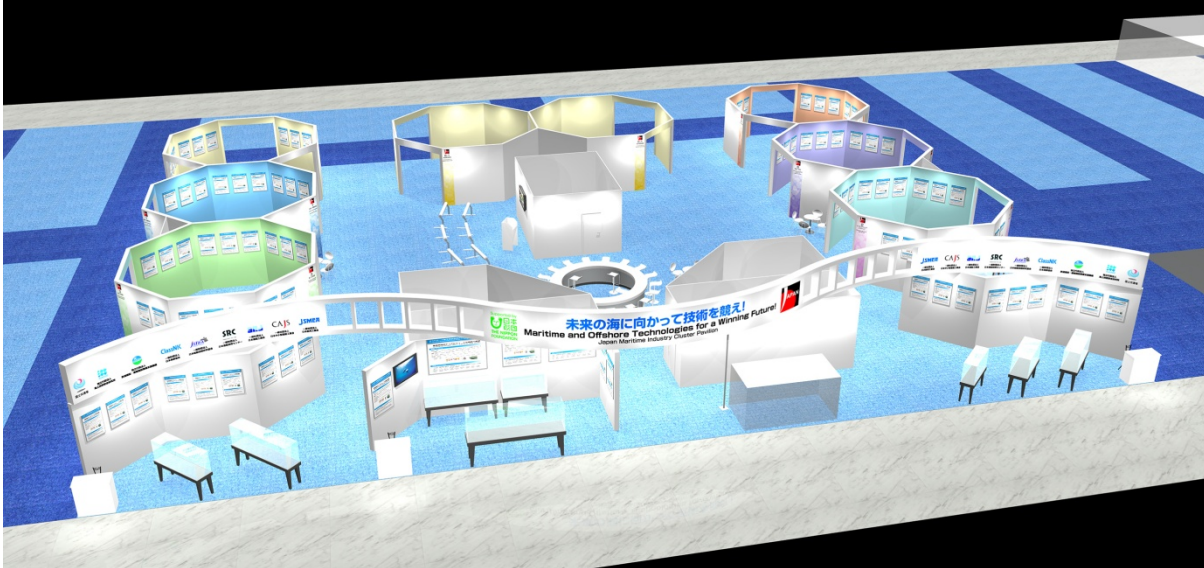
(株)IHI	(株)ディーゼルユナイテッド
(株)アイデンビデオエレクトロニクス	(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構
(株)赤坂鐵工所	東京海洋大学
(株)ウエイクフィールド	東京大学
渦潮電機(株)	ナカシマプロペラ(株)
エコマリパワー(株)	ナブテスコ(株)
(株)大島造船所	(株)名村造船所
(独)海上技術安全研究所	新潟原動機(株)
海上保安庁	日本ガイシ(株)
(株)カシワテック	日本ペイントマリン(株)
川崎汽船(株)	(一財)日本海事協会
川崎重工業(株)	(公社)日本船舶海洋工学会
(株)神戸製鋼所	(一財)日本船舶技術研究協会
(株)ササクラ	(一財)日本造船技術センター
(株)サンフレム	(一社)日本造船工業会
J-DeEP 技術研究組合	(一社)日本中小型造船工業会
ジャパンハムワージ(株)	日本郵船(株)
ジャパンマリユナイテッド(株)	阪神内燃機工業(株)
(株)商船三井	(株)日立ニコトランスミッション
(株)湘南工作所	防衛省海上幕僚監部
(株)シンコー	防衛省技術研究本部
スマートナビゲーションシステム研究会	三井海洋開発(株)
大晃機械工業(株)	三井造船(株)
(株)大晃産業	三菱重工業(株)
ダイハツディーゼル(株)	明陽電機(株)
大洋電機(株)	ヤンマー(株)
高階救命器具(株)	横河電子機器(株)
中国塗料(株)	横浜国立大学

(2) 展示協力 (3社)

(独) 海洋研究開発機構

(独) 石油天然ガス・金属鉱物資源機構

(独) 新エネルギー・産業技術総合開発機構



ジャパンパビリオンテーマゾーンイメージ図